



PLATINUM

プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー 2022 Q1 報告書 要旨

〈2022年1～3月期〉

日本.....

日本の経済は、インフレの加速とオミクロン株の感染者数の急激な増加により前期に比べ縮小した。プラチナ・ジュエリーの売上は、高純度商品のラインナップ拡充が功を奏し好調に推移。また、低価格商品群の売上は若年購買者層とオンラインショッピングが主導した。

中国.....

中国で発生した散発的な蔓延により Q1 の GDP 目標は未達となり、年度末への圧力が増している。感染者数の再増加と、深圳や上海（3月）に代表される複数都市のロックダウンのためジュエリーの売上は鈍化した。PGI パートナーのプラチナ・ジュエリーの売上は前年比-20%となった。

アメリカ.....

アメリカの GDP は、オミクロン株の蔓延、ウクライナ・ロシア間の戦争・部品供給停止混乱のさなかのインフレにより、前年同期に比べ縮小した。このような大きな困難,においても宝飾品分野は強さを見せ、アメリカ PGI の戦略的パートナーは二桁台の伸びを見せるなど驚異的な結果を残した。

インド.....

インドの GDP は、エネルギー価格や食料品の価格の高騰と不安定な地政学的状況により 4.1%にまで減速した。宝飾業界では、コロナウィルス感染の第三波による規制のため、Q1 の立ち上がりが遅れた。PGI の戦略的パートナーの多くでは高マージン化に取り組んできたことから、プラチナ・ジュエリーの売上が前年比+20～30%となっている。

「プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー (PJBR)」は、PGI が活動拠点を置く主要 4 か国(日本、中国、アメリカ、インド)を対象に、独立調査機関による宝飾用プラチナ需要、小売販売、業界トレンドの調査結果を、PGI が年次報告書として編纂しているものです。

当報告書の詳細な内容やデータ等は、下記 PGI 本部サイトからダウンロードいただけます。

(要登録/英語) <http://platinumguild.com/>